



「竜北生」ですから！

校長 尾崎 淳一

先週、「竜北2年級長会」の代表3名が、校長室を訪問してくれました。いや、私がお招きしました。なぜなら、彼らが計画した「部活動選手壮行会」があまりに素晴らしいものだったし、当日の進行もとても立派だったので、どうしたらそんなふうに見えるか教えて欲しかったのです。私はいつまでたっても人前では緊張して、脚ががくがくと震えて困っているのです。



超高級本革ソファで、代表の皆さんは、「爽やかな笑顔」「礼儀正しい態度」「明快な言葉」で、私の質問に答えてくれました。特に、「3年生のために全力で取り組んだ」という先輩への熱い想いが、彼らの話からよく伝わってきました。この2年級長会の姿は、3年生の気合をますます高めると同時に、1年生のよき手本ともなったと思います。そして、何よりも私自身のためになりました。私は、「爽やかな笑顔」は習得済みなので、これからは、「竜北2年級長会」の3名をモデルとして、もっと自信をもって、15分でも20分でも話し続ける強い気持ちで、「校長の話」に取り組もうと心に誓いました。

3年生もさすがの気合でした。各部が短い時間の中で、最後の大会や発表の場に懸ける思いを、後輩たちに伝えることができました。いよいよ大会は今週末から始まります。大会当日も含めて「猛暑」「酷暑」が予想されますが、体調管理に気を配り、ベストな状態で試合に臨んでください。協力「礼儀」「メリハリ」を大切にできる竜北3年生の皆さんなら、きっとやれるはずです。「先手必勝」をモットーに、これまで培ってきたチームワークを発揮して、輝く【宝石】を手に入れてください。私も応援で輝きます！

素晴らしい竜北生の活躍の陰に隠れましたが、壮行会では私も少しだけ話をしました。

（略）逆に、負けてしまえば、中学校の部活動に終止符を打つことになる、シビアな大会でもあります。勝ち負けは「時の運」もありますし、相手だって努力しているので、必ずしも理想の結果を手に入れられるとは限りません。しかし、「過去と相手は変えられない。未来と自分を変えられる」の言葉どおり、自らに勝ち、相手にも勝ち、未来と自分を変えてくれるものと信じています。心配しなくても大丈夫。あなたたちは「竜北生」なのですから。

皆さんを支えてくださったご家族や竜北中の先生など多くの方々への感謝、そして約2年間、切磋琢磨してきた大切な仲間への信頼を胸に、全力で戦う竜北生の皆さんを私も全力で応援します。皆さんのユニフォームには、「竜北」の文字が記されているはずです。竜北生のプライドをもち、堂々と戦ってください。これまでの勝ち負けも苦手な相手も関係ありません。この壮行会で気合を入れた竜北生に、勝てない相手など存在しません。4つの【キ】、【ゲンキ】【ユウキ】【ホンキ】【オサキ】を胸に思い切りプレーしてください。私も竜北ジャージで応援します。（略）



最後に、竜北生の健闘&勝利を祈念して、この言葉を贈ります。「竜北生、Go!!」



早くも7月になりました。1年生は3か月の「竜北ライフ」を経て、随分と逞しくなったように感じます。2年生は部活動や生徒会の柱になり竜北中を支える立場として、心身ともに成長しています。3年生は最後の大会に向けて、団結を一層強めています。温かいご声援をお願いします。

（令和7年7月2日）